



第5回 3R推進全国大会!

※入場無料です

【主催】 第5回 3R推進全国大会実行委員会
 【問合せ】 佐賀県くらし環境本部循環型社会推進課
 ☎25-7774 FAX25-7784

3Rで、ごみ、エコ、 佐賀 エコ維新!

地球環境、そして私たちの未来のために3Rを取り入れたライフスタイルを始めませんか?

かつて江戸時代から明治維新の頃の暮らしにはエコな発想がいっぱいありました。

そして今、大切なのは、私たち一人ひとりの環境意識を変えていくこと。

そんな環境意識の「維新」を、佐賀から始めていきましょう。

大会式典

表彰式及び記念講演などを行います!

◆日時 11月2日(火)

13時~16時30分

◆会場 グランデはぐくれ

フラワーホール

※事前申し込みが必要です。

さが環境展

3Rに取り組む企業・団体

による出展コーナーや楽しい

イベントがいっぱい!

〈エコステージイベント〉

・ミュージシャン白井貴子さ

んの3Rトーク&ミニライブ

・ウルトラセブンの環境講座

〈体験ワークショップ〉

間伐材を使った工作教室や、

牛乳パックをリユースしたハ

ガキづくり体験

〈体験ゾーン〉

自転車発電、手巻きライト、

風力自転車を体験

◆日時

11月3日(水・祝)~7日(日)

9時~17時

◆会場 佐賀インターナシヨ

ナルバルーンフェスタ会場

ごみの出し方ひと工夫

◆生ごみの場合

もえるごみの約3割が生ごみといわれており、そのほとんどは水分です。

その水分を、ごみ袋に入れる前に流し台で「ぎゅっ」と絞ることで1割重さを減らすことができます。

◆ペットボトル(資源物)の場合

ペットボトルを資源物として、そのまま袋に入れるとかさばってしまいます。そこで、キャップを外し、ラベルを取り除いた後、ペットボトルをつぶしてみましよう。場所をとる面積が減ること、より多く袋に入り、袋の節約にもなります。

◆その他、指定袋の中サイズを

使ってみたり、生ごみ処理機器を使うなど、様々な方法で、ごみを減らすことができます。

独自のアイデアで、ごみ減量化に取り組んでみましょう!

【問合せ】環境課

廃棄物対策係(小城庁舎)

担当 川崎・久原

☎73-8803

●まちの話題

ご長寿を祝い市長が 表敬訪問しました

9月14日(火)、市長が市内の女性最高齢者である熊タカさん(104歳)や、男性最高齢者の土井清次さん(104歳)ほか100歳以上25人の高齢者を訪問し、長寿をお祝いしました。

「皆さんのご長寿を心からお祝い申し上げますとともに、これからも末永く健康やかに過ごされることをご祈念申し上げます。」



たばこ組合 老人ホーム慰問

9月14日(火)、佐賀たばこ販売協同組合小城、多久支部(大坪幸佑支部長)の女性部の会員を中心に小城市及び多久市内の老人ホーム5ヶ所を慰問されました。

当日は、12名の会員が2班に分かれ、小売店から提供されたタオルやお菓子を入所者に贈呈し歓談しました。

健康や環境意識の高まりにより、たばこの売り上げが減少する中で支部の社会貢献活動として長年続けられていて、入所者には大変喜ばれました。

